

- ・コラム「30周年記念同窓会」(杉浦 良) / おおたか静流ライブ
- ・お知らせ (30周年記念同窓会)
- ・スタッフ雑感(松村)
- ・太陽と緑の会からの助成
- ・協力者名簿 / 編集後記

## 「30周年記念同窓会」

杉浦 良

太陽と緑の会 30周年記念同窓会などという企画を思いつき、ホテルを仮予約したのが今年の3月7日。8月22日、23日、昭和63年からの一年間ボランティア、ワークキャンプ、体験ボランティアに参加してくれた全国の皆さんに、観光ついでに徳島にお招きするイベントです。9年半前の火災で記録が消失したため、全員に案内を出せたわけではありせんし、送った案内が転居や住所不明で返送されたものが半数以上もありました。27年という時の流れを思います。時間が取れなかったり、計画が仕事の都合でだめになったり、予定していた人数より少なかったものの、中身の濃い時間を過ごすことができました。こちらのメンバーやスタッフも移り変わり、当時を知らない人たちが増えました。また知っているように思えただけで、その面々とした流れをそれなりに理解している人も、圧倒的に少数派です。この同窓会にはお招きするこちら側の、活動の意味の再確認という隠れた意味もあるわけです。

回収品の荷下ろし  
メンバーの連携で



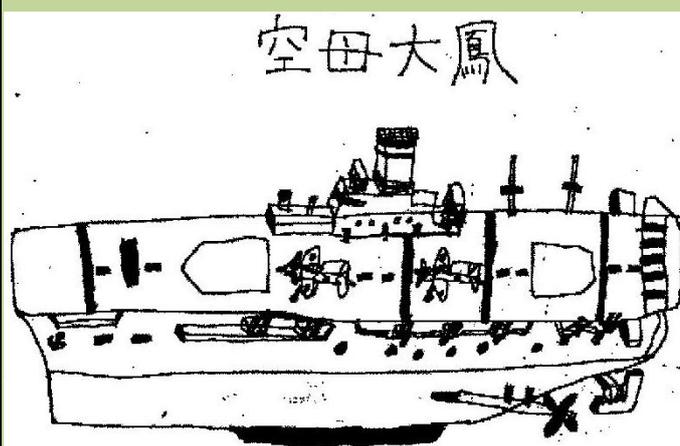
復活できた国府の新館や作業倉庫、月の宮作業所やいろり小屋、生活棟などを案内させていただきました。「前より立派になりましたね！」「かまど造りをしましたが、まだありますか？」「自転車がもっとたくさんあったように思いますが？」「こんなところになんであるの？と思ったラーメン屋さんに行きました。徳島ラーメン食べたいですね！」「あめごの塩焼きが美味かった！」「神山温泉って、この場所でした？」「ファイヤーストームしたのはこのあたり？」「スダチってこんなふうになるんですね！トゲもある・・・」

みんな関わった時期が違うので、30年の流れを、140枚のコメントを付けたパワーポイント映像を見ていただくことで、記憶のリボンを繋げてもらいました。今までマスコミに取り上げていただいた映像も見ていただきました。特別参加された京都からのお二人と一緒に、リクエストに答え

て「ぼくの中の夜と朝」（柳澤寿男監督、監修近藤文雄 1971年 100分）を上映しました。近藤文雄は当会の創立者、柳澤寿男監督は私の恩師です。「私が小さかった頃、上の兄が筋ジストロフィーで・・・背負われた兄を思い出します・・・」そんな思い出とともに、生きてきた歩みを振り返る時間が醸しだされました。

朝早くから夜遅くまで、時間を忘れて語り合っている皆さんを見ていると、過去と現在を繋ぐための心の修復作業が、大きな意味を持つのを感じます。人と人を繋ぐことが、対面して語り合うことからSNSへと移行しなかつたなか、それでは修復されず満たされない何かがあるのでしょうか。いつしか周りがセピア色に変わっていく感覚に襲われました。

「ああ おまえは なにをして来たのだと・・・吹き来る風が私に云ふ」そんな言葉がポロリと口からこぼれました。



空母大鳳はマリアナ沖海戦で沈没しました。大きさがから見ても護衛艦監いずもよくくはてます。自分は空母赤土城と加賀にひてきするぐらひです。

絵・文 藤田さん

## 第5回東日本大震災チャリティ おおたか静流ライブ

平成26年10月16日(木) 場所:般若院(徳島市寺町92)

開場:18時30分 開演:午後7時 支援金:一口千円

主催:般若院 協力・問い合わせ:太陽と緑の会(088-642-1054)

※駐車場はございません。有料パーキングもしくは交通機関をご利用下さい。

# お知らせ

## 30周年記念同窓会

8月22日～24日、太陽と緑の会30周年記念同窓会を行いました。

参加されたのは、ワークキャンプ(体験ボランティア)参加者の飯田さん(1993)、本間さん(1998)と友人の佐藤さん、近藤さん(2001 2003)、佐藤君(2008)、そして2001年度一年間ボランティア樋詰君の6名の皆様です。北海道、新潟、東京、埼玉と遠方からも来て下さいました。

日中は、太陽と緑の会リサイクル作業所・月の宮作業所・共同生活棟のご案内、ドキュメンタリー映画「ぼくの中の夜と朝」(監督:柳澤壽男)の上映会。徳島ラーメンを食べたり、眉山山頂に行ったり、と松村理事がボランティアで観光案内も行いました。飯田さんと近藤さんはボランティアで作業にも参加して下さいました。

神山温泉入浴後、夜は月の宮共同生活棟にて、手作りの手巻き寿司、手巻き焼肉などの夕食。140枚の写真をプロジェクター映像で見ながら代表杉浦が30年の歩みを語るとともに、地元テレビ局で放映された当会の活動紹介映像も見て頂きました。

参加者の皆様それぞれ、自身が太陽と緑の会の活動に関わった頃の話から、現在のこと、今後のことなど、夜遅く、そして朝早く、語らいは尽きませんでした。

短期間少人数での開催でしたが、双方の「現在」の再確認につながったのではないかと思います。

今回残念ながらお仕事の都合で参加できなかった方もおられました。リクエストがあれば、来年、今回とは違う時期に第2弾の開催も検討したいと思います。

## 参加・協力

4月4日 「Keiju&慧奏LIVE with 中山由依」(東日本大震災チャリティーライブ)(般若院・徳島市)。杉浦参加。東日本大震災復興難病障害者支援として、入場カンパ1人500円、計3万7535円を宮城県仙台市の「ありのまま舎」に送りました。

4月24日 ほっとハウス15周年記念式典(徳島市ふれあい健康館1階)杉浦出席(1万円のカンパもさせて頂きました)

5月24日 第25回全国みどりの愛護のつどい(鳴門市・大塚スポーツパーク)杉浦出席

5月31日 第18回徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会総会開催(於:総合福祉センター・徳島市)杉浦が事務局として参加

徳島県自殺予防協会名誉理事長の近藤先生の講演があり、「いのちの電話」を35年間続けてこられた軌跡に触れることができました。入水自殺を凶られた方のお世話をすることとなったことがきっかけとなり、そこから多くの事を学んだと語られました。



# スタッフ雑感

久しぶりに「かわら版」に書かせてもらうことになりました、最近では家具の値段を付けさせてもらっている、スタッフのまつむらです。

ここで働くようになって5年は経ちますが、自分がこの「太陽と緑の会」の職員としてふさわしい成長を遂げたかという疑問です。未だに到らぬところばかりで反省と後悔の繰返しです。

例えば、人間誰しも好不調の波はあり、それには抗えるものではありません。ただ、その波との付き合いかたが上手いか下手かという違いがあるのみです。

そして、ここで作業しているメンバーさんはどちらかという、不調の波との付き合いかたが下手な方だと思います。それは日々の作業の中に如実に現れてきます。

昨日まで何も言わなくてもスイスイこなしていた作業を今日はやたらとこずっていたり、全く手を付けようとしなかったり、そんなことはよくあります。そこを上手くその気にさせて作業をスムーズに運んでいくのが、スタッフの力量の見せ所でしょうが、僕にはなかなか難しいようで、上手くいった試しがありません。

こちらにも捗らない作業に苛立って声を荒げたり、出来ないものと決めつけてしまったりと、お互いに悪循環に陥るような対応をしてしまい、にっちもさっちもいなくなってきたところで、それを見かねた周りのスタッフに助けられているというのが、恥ずかしながらただ今の僕の現状です。

そんな自分の失敗をフォローしてくれているスタッフやパートの方の言動を改めて注意して見ていると、なるほど、他所に気が向いてしまって作業がお座なりになっていたり、何か気に食わないことがあったのか荒れているメンバーさんの気分を上手くいなしたり、やる気にさせたりとそれぞれのやり方でやっているのが見えてきます。そしてそれは決して楽な行為ではないことも自ずと見えてきました。

人をやる気にさせるには「飴と鞭」というのがよく言われますが、それだけでは足りないようです。

ここに通所してくるメンバーさんの中には様々な事情や問題を抱えており、それは往々にしてなかなか容易く解決出来るものではありません。ただ、その解決が直接、ここでの作業に結び付くかと言えば疑問を覚えます。しかし、それらの事情を踏まえていなければ、メンバーさんとのコミュニケーションを深めることはできないでしょう。その上で初めて本当に意味での共働作業が成立するのではないのでしょうか。

(専任職員・松村尚俊)



感謝セール・かき氷無料サービス

# 太陽と緑の会からの助成(40回)

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金  
(古紙1キロに対し5円、鉄屑、空き缶  
1キロに対し6円、ウエス1キロに対し  
10円、廃食油1キロに対して20円)平成  
24年度後期分(平成25年前期配分)34万  
800円が当会の太陽と緑の会福祉事業団  
に支給されました。

これを各分野で非営利活動に取り組ん  
でおられる以下の団体の皆様に配分させ  
て頂くことに致しました。(敬称略)

## ①障害者福祉活動への助成

NPO法人共同連(差別とたたかう共同  
体全国連合)(社会的事業所の法制化に向  
けた取り組みなど)1万円

社会福祉法人ありのまま舎(宮城県仙台  
市)(東日本大震災に伴う在宅重度難病者  
支援活動に対して)19万4250円

## ②社会福祉活動への助成

大阪釜ヶ崎喜望の家(野宿を余儀なくさ  
れた高齢日雇労働者の支援活動)1万円

大阪釜ヶ崎出会いの家(野宿を余儀なく  
された高齢日雇労働者の支援活動)2950  
円(ノリモチ米等支援物資送料)

徳島のいのちの電話(社会福祉法人徳島県自  
殺予防協会)(電話による相談活動)5000円

NPO法人北九州ホームレス支援機構  
(ホームレス状態にある方々や生活困窮  
者のための自立支援)5000円

新しい自立化支援塾(野宿を余儀なくさ  
れた方々の支援活動等・徳島)3万円

## ③国際協力活動への助成

NPO法人TICO(徳島で国際協力を  
考える会)(ザンビア等における医療・農  
村開発活動)1万5000円

モヨチルドレンセンター(ケニアにおけ  
るストリート・チルドレンの支援活動)  
2万円

認定NPO法人日本チェルノブイリ連  
帯基金(チェルノブイリ原子力発電所事  
故被災者への医療支援)1万円

徳島県国際交流協会5000円

日本赤十字社徳島県支部(フィリピン台  
風義捐金として)3000円

ペシャワール会(アフガニスタン等での医  
療事業、水源確保事業、農業計画)1万円

公益財団法人徳島県勤労者福祉ネット  
ワーク(カンボジアドーム(雨天用体育施  
設建設)プロジェクト支援として)1万円

## ⑤その他の活動への助成

NPO法人日本NPOセンター(NPO  
の社会的基盤の強化を図る活動)1万円  
支援金振込手数料600円

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は  
平成5年度よりスタートしました。各分  
野で非営利活  
動に取り組ん  
でおられる個  
人・団体の皆  
様を対象に年  
2回、累計  
1240万1876円  
の助成を行っ  
てきました。



花壇の手入れ

# 当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2014年6月1日～2014年7月31日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

## ご寄付を下された皆様

梅本、匿名、前川、吉本、匿名、都築、匿名、匿名、板東

## 品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○多田、鳥居、幸山、鶴田、金田、日下、上田、村本、佐藤、金品、アンゼルセン、松ノ内、橋本、下山、志摩、北村、宮田、森竹、市瀬、福田、高濱、安福、藤田、松江、水谷、島田、山田、坂本、中村、元木、藤井、谷、秋田、キム、佐川、杜、田内、大櫛、割石、二川、川端、高橋、吉田、三輪、マキ美容室、河野、上野、家段、吉川、岡本、山本、篠原、中西、石田、浜出、喜田、沖野、井川、長谷、梅岡、中尾、美馬、小倉、岡久、Dコム、井関、阿部、ピンク美容院、吉本、藤岡、林、湯浅、金子、飯岡、鍛谷、三木、真鍋、武井、高濱、笠井、大寺、渡部、下山、十河、富士谷、森、宝城、内田、魚井、浅川、大和、斎藤、立石、竹原、木村、今治、久次米、安芸、矢野、岡野、西岡、坂東の丘、青香園、伊尾木、チョン ハイ チョン、園田、古田、安口、菊地、山下、前坂、吉野、濱田、高川、小出、川原、(株)ティエスエスリンク吉岡、鴻野、大塚歯科、鎌田、東條、河田、須見、富島、森根、新居、松本、中山、加納、立川、中川、須本、山根、板東、福永、戎、高田、工藤、坂東、ヘルパーステーショントマト相原、八木、桑原、青野、チケットトクシマ、武田、尾上、末岡、白寿会、井内、長尾、大東、増田、前川、武市、牧野、島崎、柿本、中原、辰巳、松崎、岡田、小川、近藤整形外科、山口、岩田、林田、近藤、尾形、小林、山上、立岩、坂井、竹中、藤本、伊藤、マスエージェント、宮城、藤山、玉田、富士、宇川、富登、渡辺、山崎、宮越、宮崎、広瀬、石本、福島幼稚園、森本、福島、花谷、友成、大野、上八万公民館、坂入、吉成、熊本、米田、井口、藤川、新開、久穴、久岡、竹田、横山、三好、辻、宇治製菓、蔭山、木内、岡山、生野、吉富○板野町○金泉寺、吉本、橋本、平野○阿波市○新谷、美馬、辰巳○上板町○川田、北野、乾○吉野川市○兼松、近藤、藤井、八坂、桑田○藍住町○新開、渡辺、富永、勝浦、大北、森住、森、大北、西岡、田中、高橋、日下森、岡本○鳴門市○水野、久龍、中谷、リサイクル山田(ゆき美容院)、真田、岩田、近藤、横瀬、三木、郡○阿南市○羽鳥、中本、上原○小松島市○弘田、荒木、内藤、岩本、高部、溝口、横田、内藤○北島町○結城、菖蒲、村口、山崎、秋田○石井町○久米、遠藤、友成、安藤、上田、中倉、武田○松茂町○宮迫○勝浦町○堺

## 品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○佐藤、加藤、野々瀬、松田、森本、松本、朝日、泉、吉木、樋口、西山、平島池北、鴻野、坂東、朴、宮本、橋本、岡田、石本、仁木、木内、八木、北野、宍戸、宮城、篠原、田中、堀川、河田、上田、清水、高山、湯浅、斎藤、和田、高尾、井内、河野、近藤、楠見、賀好、折口、上藤、中島、湊、田尾、高橋、大上、尾上、中川、寺内、多田、小林、三倉、上山、坂野、井上、西田、服部、スクールK(株)三木、吉崎、志摩、林、北條、奥谷、富永、淀谷、芝、塩田、小路、大櫛、谷、川端、厚美、喜田、簗手、米原、大島、久米、中西、吉田、上久保、佐野、原田、榎本、岡本、前田、榊、佐々木、小山、池口、柳生、曾木、北原、瀬山、横田、荘田、播、山花、日下、田河、阿部、四宮、沖津、青木、津田、川崎、神下、矢野、矢本、武中、富尾、西野、生田、横山、小道、横井、大隅、村崎、池田、森下、鎌田、宮崎、岸本、窪、後藤、池面、福家、山本、渡辺、岡山、岩間、伊世、後藤田、小川、伊澤、山内、新居、松下、森、野田、藤井、徳川、菅井、尾崎、ウィリアムズ、山田、山下、鍛谷、小澤、中山、村本、西岡、安友、近藤、藤村、武田、濱井、松浦、大栗、月岡、高原、蔭山、細束、安倍、井筒、玉木、中村、豊山、平井、木崎、岸、武市、菊間、宇野、堀田、山西、伊藤、大和、スンピル、小松、寺井、東條、長谷川、増田、福山、太田、上野、森東、永井、重井、井原、川人、三宅、岩井、久米川、桑原、井坂、鈴木、水田、高松、鈴江、長浜、塩本、内藤、杉浦、小野原、村田、中谷、生野、尾田、藤岡、丹澤、馬越、藤坂、三角、藤吉、西内、飯山、秋田、乾、西森、堀江、川尻、杉本、水谷、佐中、五藤、河上、芦田、棚上、福永、長田、村瀬、木村、山橋、西川、浅川、高岡、熊川、竹内、大石、美馬、富岡、中峰、小櫻、吉本、嶋田、郷司、大北、竹林、美世、日野、川辺、一宮、片山、宮内、古川、堀本、井藤、忠津、中原、津川、福本、森川、瀬戸、木下、長楽、川原、三橋、檉原、藤本、角元、大江、杉内○松茂町○下村、田上○板野町○米澤、井上、鎌田、中平、川上、生田、沖津、小川、鈴木○上板町○広瀬、村上、森、湯浅、稲井、安岡、加川、濱○吉野川市○上岡、川村、森本、吉田、江本、平島、藤田、田中、川野、芝原、中川、渡部、山尾、宮嶋、山田○小松島市○井上、吉田、植木、矢野、飯山、濱田、芝、服部、田中、庄野、野網、伊川、



## 編集後記～「20年の計」

毎日きちんと通所して、作業も少しずつ覚え、時給ミーティングで他のメンバーからも評価され、給料も順調に上がってきたメンバーが、ある日突然来なくなることがあります。

このようなとき、「何か原因があるはずだ」と因果律で解明しようとしても、あまりうまくいきません。「人間関係でトラブルがあったのではないか」とか、「嫌なことでもあったのか」とか、原因が分からないと心理的に落ち着かないので、つい考えたくなくなるのですが…。

ある出来事が発端になっていることもあります。しかし、それが解決したら来るようになるか、と言うと、そうとは限りません。相変わらず来なかったり、来てもしばらくたったらまた来なくなったり…。「原因が解決したのになぜ？」と、別の原因探しを始めても、袋小路に陥るだけです。

実は、水面下にあった本質的な問題が浮き彫りになってきた、ようやくスタートラインに立った、ということなのです。これからどうやって自分の足で立っていくのか、本当の意味での模索が始まります。そこにはマニュアルも模範回答もありません。

1年、2年で変化したように見えることもありますが、どちらかと言うと、それは表面的な変化であることが多いです。だから変わったように見えても、急に以前の状態に戻ったりします。一進一退の繰り返し。階段を上るように少しずつ変わって行く、ということは稀です。

実際人が変わると言うことは並大抵のことではありません。しかし変わっていく可能性はある。それは10年先、あるいは20年先かもしれない。ひょっとしたら変わらないかもしれない。そこは信じるしかありません。

身近にいと、小さな変化に一喜一憂しがちですが、メンバーの10年、20年前の姿を思い起こせば、目線も変わって来ます。そういった彼、彼女たちから、「信じるエネルギー」を頂いているのかもしれない。

先日、太陽と緑の会に足を運んで下さった大学の先生が、「卒業生が卒業して10年たって、あの大学に行ってもよかった、と言ってくれるような大学にしたい。卒業してすぐに『よかった』というのは大したことないのです」と言われました。人を育てることの本質を突いた言葉だと思います。 (文責・小山)

## NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街作り」をテーマに、ハンディーのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々（市民、ボランティア、行政）の支えを頂きながら年間300日、土、日、祭日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると考えています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く、豊かであることを願っております。

## 発行:特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120

徳島県徳島市国府町南岩延107-1

TEL・FAX 088-643-1054 (事務局)

088-642-1054 (リサイクル)

URL <http://www.t-midori.org/>

E-MAIL [t-midori@jeans.ocn.ne.jp](mailto:t-midori@jeans.ocn.ne.jp)

代表理事 杉浦良 編集 小山 隆太郎  
データ入力・製本・発送 岡田郁子 福住ヒサヨ 宇津辰則

年会費：正会員 1万円 準会員 1,000円  
郵便振替口座：01620-8-44703